

平成 18 年度

清掃登山実施報告書

提出月日 平成 18 年 11 月 27 日

1. 実施日 平成 18 年 11 月 26 日 (日曜日) § 天気：うす曇
2. 実施山岳会 大宮岳稜会 記入者： 東川征夫
3. 実施コース

正丸駅→伊豆ヶ岳→正丸駅

4. 参加者 【 9 名 】

L = 東川・渡辺・浜野・SS・峯島・石川・建川・鎌田・平野

5. 収集ゴミの種類・量について

◆ 不燃ごみ 缶類： 30 個 ビン類： 15 個 その他：10 個

◆ 可燃ごみ 種類： ポリ・ビニール袋・ペットボトル・紙くず
菓子箱袋・雑誌等

◆ その他ゴミの種類

家庭ごみ：

産業廃棄物：

◆ 収集量 約 20K g

6. ゴミ収集状況

伊豆ヶ岳までの登山道にはゴミは少なかったが、馬頭尊から 500m程登った地点・さらに急登を登った尾根の周辺、いずれも休憩地点に多い。

この尾根から 250m上の地点には、材木搬出に使用した鉄索が放置されている。

また、尾根を詰めた伊豆ヶ岳と正丸峠分岐の小高い丘の周辺には特にゴミが多い。

掘れば腐った缶やビンなどが出てくる。ここにはベンチがあり休憩・昼食を摂る登山者が多いからだろう。伊豆ヶ岳山頂及び男坂に至る尾根には、飛散ゴミは少ないが、東斜面下には十数枚の腐った波板トタンや缶・プラスチックの弁当箱等が飛散しているが急斜面のため収集できない。この急斜面のゴミ収集にはザイルが必要。 以上



伊豆ヶ岳山頂で



収集ゴミ分別 (正丸駅で)